

令和3年度 河浦小学校 各学年で身につけさせたい力

学年	低学年		中学年		高学年	
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
キーワード	情報活用能力 : A情報活用能力の実践力 B情報の科学的な理解 C情報社会に参画する態度					
A 情報活用能力の 実践力	グラフィックソフト(ピクチャーキッズ、ペイント、発表ノートなど)で絵を描くことができる。					ホームページを作成することができる。
	カメラ(本体カメラ、SkyMenuカメラ)を起動し、写真を撮ったり、動画をとったりすることができる。		声や音を録音(動画など)し、効果的に利用することができる。	文章に絵や写真を貼り付けることができる。	静止画データを加工(サイズの変更、トリミング等)することができる。	
		かな入力やフリック入力での文字入力ができる。	ローマ字での入力ができる。漢字変換ができる。	Wordなどのソフトを使って、文章を書くことができる。	PowerPointやシンプルプレゼンなどのソフトを使って、プレゼンテーション用の資料を作成することができる。	効果的にプレゼンテーションをすることができる。
		文字入力(目安)／分 5～10文字	文字入力(目安)／分 15～20文字	文字入力(目安)／分 20～25文字	文字入力(目安)／分 30～35文字	文字入力(目安)／分 35～40文字
				メール機能やMicrosoftteams、学びポケットのチャット機能を使って、メッセージのやり取りをすることができる。	メール機能やMicrosoftteams、学びポケットのチャット機能を使って、メッセージに添付ファイルを付けてやり取りをすることができる。	
B 情報の 科学的な理解	コンピュータの各部の名前を言うことができる。(マウス、キーボード等)		データを保存したり、開いたりすることができる。			
	コンピュータの電源を入れたり、再起動をかけた後、終了させることができる。		MicrosoftEdgeやGoogleなどのインターネットに接続できる。			
	クリック、ダブルクリック、ドラッグ、ドロップができる。		文字・カテゴリ検索で目的のホームページを見つけることができる。		アドレス指定で目的のホームページを見つけることができる。	
	目的のソフトウェアを起動したり、終了したりすることができる。					
C 情報社会に 参画する態度			ネチケットを守り、不快な情報を相手に送ったり、書き込んだりしないようにする。		有害情報を取捨選択できる。	
			個人が特定されるような情報を相手に送ったり、書き込んだりしないようにする。		著作権のあるものを勝手に使用しないようにする。	

令和3年度 河浦小・中学校 ICTスキル系統表

学年	低学年		中学年		高学年		中学校
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	
キーワード			写真撮影、書き込み、保存、コピー&ペースト、検索				挿入、書式設定
機器の操作 【タブレットPC】	タブレットPCの電源を入れる、切ることができる。		タブレットPCの電源を入れる、切ることができる。	カメラ機能を使って写真を撮ることができる。	必要に応じて、カメラで撮った写真を編集したり、トリミングしたりして、新聞やプレゼンで使用する。		作成したデータをクラウド上で保存したり、管理したりすることができる。
	ログイン・ログアウトができる。マウスの操作ができる。		ペンによる入力・操作ができる。	配付された資料を開いたり、その資料に書き込んだりすることができる。	インターネットで検索したり、本を読んだりして集めた資料を整理して、新聞やプレゼンにまとめることができる。		伝える相手や場所に応じて視覚的な効果（フォントの大きさ・文字色・アニメーション機能など）を適切に選択することができる。
	ソフトウェアを起動する・終了することができる。		cubeキッズ、スカイメニューの基本的な操作ができる。		目的に応じてワープロソフトやプレゼンテーションソフトなどを使うことができる。		伝えたい目的に応じてWord、Excel、PowerPointを使い分けることができる。
	マウスの操作ができる。 (ドラッグ・ドロップ・クリック・ダブルクリック)		マウスを使って文字や写真のカット&ペーストをすることができる。				クラウド上で共同作業を行うことができる。
文字入力	5~10文字/分		15~25文字/分		30~40文字/分		50~70文字/分
情報の表現・発信	見たことや聞いたことを文章や絵にまとめて発表することができる。		伝えたい内容や相手を考えて、文章を書き、絵や写真などを入れて発表することができる。				情報の正確さ（事実の正確さや出典の明記、著作権）を意識した調べ学習を行うことができる。
	実物投影機にまとめたものを写して、自分の考えを伝えることができる。		新聞や模造紙、プレゼンテーションソフトなど、目的に応じたメディアを使って、自分の考えを表現・発信することができる。				
	簡単な表やグラフを読んだり、作ったりすることができる。		棒グラフや折れ線グラフを作ったり、読んだりすることができる。	目的に応じたグラフを作ったり、インターネットから選んだりすることができる。		課題解決に向けて、様々な情報（文字・視覚資料・グラフ等）を統合して表現することができる。	

第1学年 情報教育年間計画

学年	低学年	
	1年生	2年生
A 情報活用能力の 実践力	グラフィックソフト(ピクチャーキッズ、ペイント、発表ノートなど)で絵を描くことができる。	
	カメラ(本体カメラ、SkyMenuカメラ)を起動し、写真を撮ったり、動画をとったりすることができる。	
		かな入力やフリック入力での文字入力ができる。
	文字入力(目安)／分 5～10文字	
B 情報の 科学的な理解	コンピュータの各部の名前を言うことができる。(マウス、キーボード等)	
	コンピュータの電源を入れたり、再起動をかけたり、終了させることができる。	
	クリック、ダブルクリック、ドラッグ、ドロップができる。	
	目的のソフトウェアを起動したり、終了したりすることができる。	
C 情報社会に 参画する態度		

実施時期	教科	単元・題材名	学習活動(ICT活用場面)	ソフト・アプリ等
6月	生活	あさがおが おおきくなったよ	あさがおの様子を写真に撮る。	カメラ SkyMenuカメラ
1学期	情報	パソコンの名前を 覚えよう	操作をしながら位置や名前を覚える。 (R3年度は、上記生活科の中でICT支援員が指導)	
2学期	情報	画面をタッチする 操作を覚えよう	操作をしながらクリックやダブルクリック、ドラッグ操作を覚える。	
2学期	情報 (図工)	パソコンで絵を 描こう	タブレット端末上で絵を描く。	ピクチャーキッズ 発表ノート
2学期	情報 (国語)	文字を入力 してみよう	かな入力やフリック入力など文字を入力する体験をする。	word キーボー島 タイピング練習(みんな でプログラミング)
3学期	情報	新1年生へカード を 送ろう	文字メッセージカードをタブレット端末を使って作る。	ピクチャーキッズ

第5学年 情報教育年間計画

学年	中学年	高学年	
	4年生	5年生	6年生
A 情報活用能力の 実践力			ホームページを作成することができる。
	文章に絵や写真を貼り付けることができる。	静止画データを加工（サイズの変更、トリミング等）することができる。	
	Wordなどのソフトを使って、文章を書くことができる。	PowerPointやシンプルプレゼンなどのソフトを使って、プレゼンテーション用の資料を作成することができる。	効果的にプレゼンテーションをすることができる。
	文字入力（目安）／分 20～25文字	文字入力（目安）／分 30～35文字	文字入力（目安）／分 35～40文字
	メール機能やMicrosoftteams、学びポケットのチャット機能を使って、メッセージのやり取りをすることができる。	メール機能やMicrosoftteams、学びポケットのチャット機能を使って、メッセージに添付ファイルを付けてやり取りをすることができる。	
B 情報の 科学的な理解			
		アドレス指定で目的のホームページを見つけることができる。	
C 情報社会に 参画する態度		有害情報を取捨選択できる。	
		著作権のあるものを勝手に使用しないようにする。	

実施時期	教科	単元・題材名	学習活動（ICT活用場面）	ソフト・アプリ等
1学期	総合	環境問題について調べよう	インターネットに目的をもってアクセスする。情報を取捨選択し、情報の活用や著作権との関係を理解する（情報モラル）	Microsoft Edge
1学期	社会	自然条件と人々の暮らし	必要な写真を取り出し、トリミングなどしながらプレゼン資料をつくる。	シンプルプレゼン
2学期	図工	形が動く 絵が動く	静止画データを加工して、アニメーションをつくる。	カメラ
3学期	総合	メールやチャットでやり取りしてみよう	Outlookを使ってメールで添付資料の送受信を行う。 学びポケット等を使ってチャットで添付資料のやりとりを行う。	Outlook 学びポケット Microsoft Teams
通年	総合	タイピングの練習をしよう	ローマ字入力でのタイピングの練習を行う。	Word キーボー島
3学期	算数	正多角形をかこう （プログラミング）	プログラムを組んで正多角形をかく。	スクラッチ

第6学年 情報教育年間計画

学年	高学年	
	5年生	6年生
A 情報活用能力の 実践力		ホームページを作成することができる。
	静止画データを加工(サイズの変更、トリミング等)することができる。	
	PowerPointやシンプルプレゼンなどのソフトを使って、プレゼンテーション用の資料を作成することができる。	効果的にプレゼンテーションをすることができる。
	文字入力(目安)／分 30~35文字	文字入力(目安)／分 35~40文字
	メール機能やMicrosoftteams、学びポケットのチャット機能を使って、メッセージに添付ファイルを付けてやり取りをすることができる。	
B 情報の 科学的な理解		
	アドレス指定で目的のホームページを見つけることができる。	
C 情報社会に 参画する態度	有害情報を取捨選択できる。	
	著作権のあるものを勝手に使用しないようにする。	

実施時期	教科	単元・題材名	学習活動 (ICT活用場面)	ソフト・アプリ等
1学期 ~3学期	総合	河浦町の自慢を探せ ふるさと再発見	河浦町のことを紹介するホームページを作成する。	Microsoft Edge
2学期	総合	平和学習	アドレス指定で目的のホームページに行き、調べる。 情報の取捨選択をする。	Microsoft Edge
2学期	総合	平和学習	学習したことを伝えるプレゼンテーション資料をつくる。	PowerPoint シンプルプレゼン
3学期	国語	卒業文集を作成しよう	長い文章を所定の書式、様式で書く。	Word
通年	総合	タイピングの練習をしよう	ローマ字入力でのタイピングの練習を行う。	Word キーボー島
3学期	理科	わたしたちの生活と電気 (プログラミング)	電気の性質やはたらきを利用した道具をプログラムしてつくる。	Wedo2.0